

ライフセーバーの皆様へ

トレーニング時の安全確保に関する注意喚起（お願い）

先頃（4月上旬）、一般の方より、藤沢市片瀬東浜遊歩道にて「一般通行者の往来がある中、ライフセーバーがトレーニング（走っている）を行っていて、歩行者と接触する危険がある。」とご指摘をいただきました。

ご指摘をいただいた同じ場所で、今年2月、走行トレーニングを行っていたライフセーバーが一般の歩行者の方と接触し、負傷させてしまう事故が発生した場所であり、その際、「安全を確保できないような行動は慎むべき」との厳しいご意見を頂いていました。

再度、同じ場所で同じ内容のご指摘を受けたことを重く受け止め、以下の点について再度徹底をお願いいたします。

■ トレーニングを行う際の注意事項

一般の方が利用する遊歩道、通路、スロープなどで走行トレーニング・ダッシュ練習等は、一般の方と接触する危険性が高いので絶対に行わないこと。

海浜などでトレーニングを行う場合、周囲の安全確認を徹底し、一般の方への配慮を確実にすること。特に、チーム（集団）でトレーニングを行うことは、危険性が高まる可能性があり、迷惑行為となる可能性もあるので、人数を制限するなど十分に配慮すること。

藤沢市片瀬東浜海岸にてトレーニングを別紙「ライフセーバールール」を確認し、

「安全を守る側の自覚と責任」を常に心がけ、行動に責任持つこと。今後、このような事故が二度と起こらぬよう、所属クラブ内・チーム内での共有・注意喚起の徹底をお願いいたします。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

2025年4月

一般社団法人神奈川県ライフセービング協会